



# スピリチュアルケアの可能性

□オンライン開催

死生学研究所ホームページから  
お申込みください

□お申込み締め切り

2021年7月28日(水) 17時

□お問合せ 死生学研究所 shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

□先着 100名様

□参加費 無料

## 第3回連続講座

7月31日(土)

16:20-17:50

### ■プロフィール

東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了、博士(文学)。上越教育大学助手、宗教情報センター研究員などを経て現職。心理と宗教との接点に関心を持ち、依存症と宗教、現代社会と瞑想、仏教心理学、傾聴者の養成とその方法論の研究などにとりくんできました。

### ■主要業績

著書として『現代瞑想論』『断酒が作り出す共同性』。編著として『ケアとしての宗教』『仏教心理学キーワード事典』。訳書として『アルコールクス・アノニマスの歴史』など。

## 葛西賢太

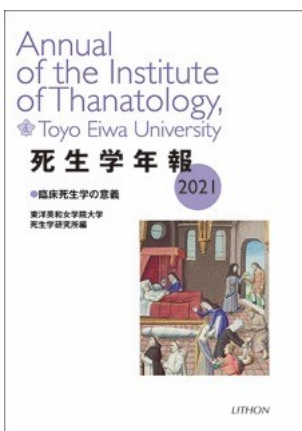
上智大学グリーンケア研究所  
(かさいけんた) 特任准教授

### 傾聴をどう学ぶか

—上智大学グリーンケア研究所での経験から—

#### 内容紹介：

私たちは人生の中でさまざまな喪失を味わいます。家族やペットや大切な友人を喪い、大切なものを紛失し、名誉や地位を失い、自分自身の死も迎えます。避けがたい喪失に直面している人を、他人が支えることができるのか？ この疑念は、たとえば、友人のお見舞いに行くべきか悩みつづけて行き損なう、といった形でも現れます。医療や福祉の現場で活動する専門家だけでなく、ふつうの人が喪失の語りを聴くことにどのような意味があるのか、またそれをどのように学ぶのか、臨床心理の傾聴との共通点と違いにも触れながらお話しします。



東洋英和女学院大学死生学研究所編

## 死生学年報2021

# 臨床死生学の意義

◆書店にて定価2,500円+税でご注文、ご購入いただけます。

◆お問い合わせ先 東洋英和女学院大学 死生学研究所  
shiseigaku@toyoeiwa.ac.jp

〈予告〉

◇第4回〈公開〉連続講座 9月25日(土) 16:20~17:50

長谷川明弘(本学人間科学部教授)

「神谷美恵子先生と生き甲斐」(仮題)

お申込み

